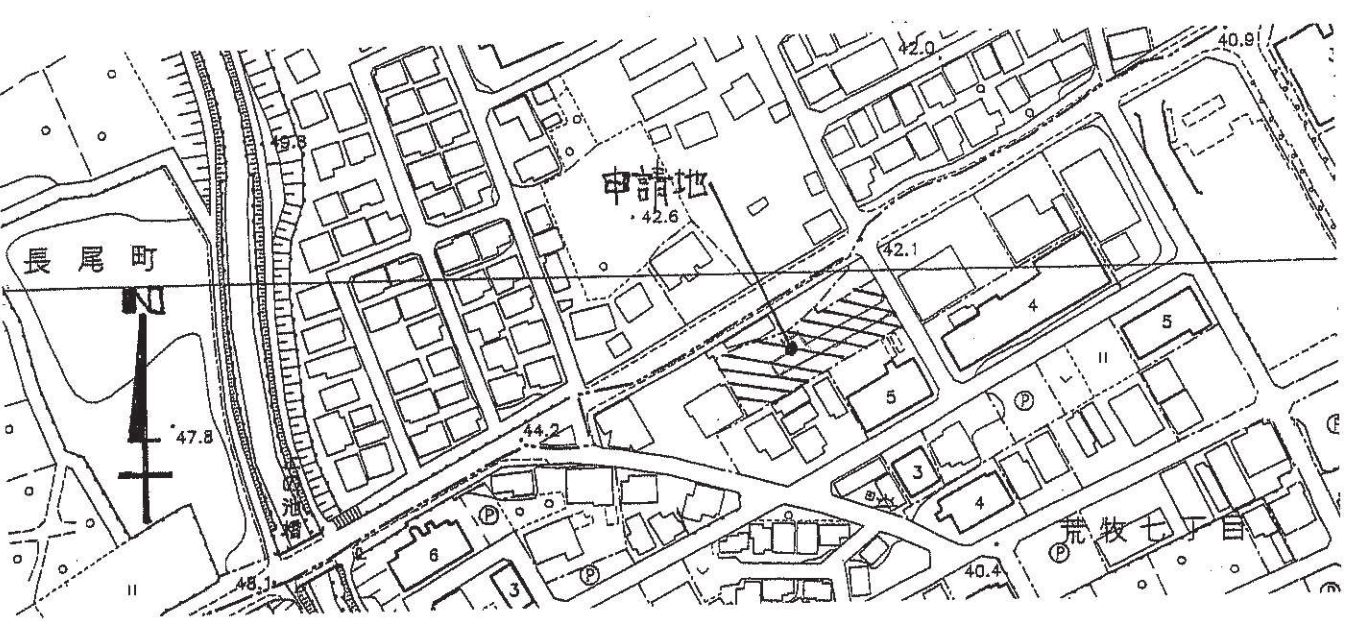


指定年月日・番号	23年9月14日 第23-10号
告示年月日・番号	23年9月14日 第136号

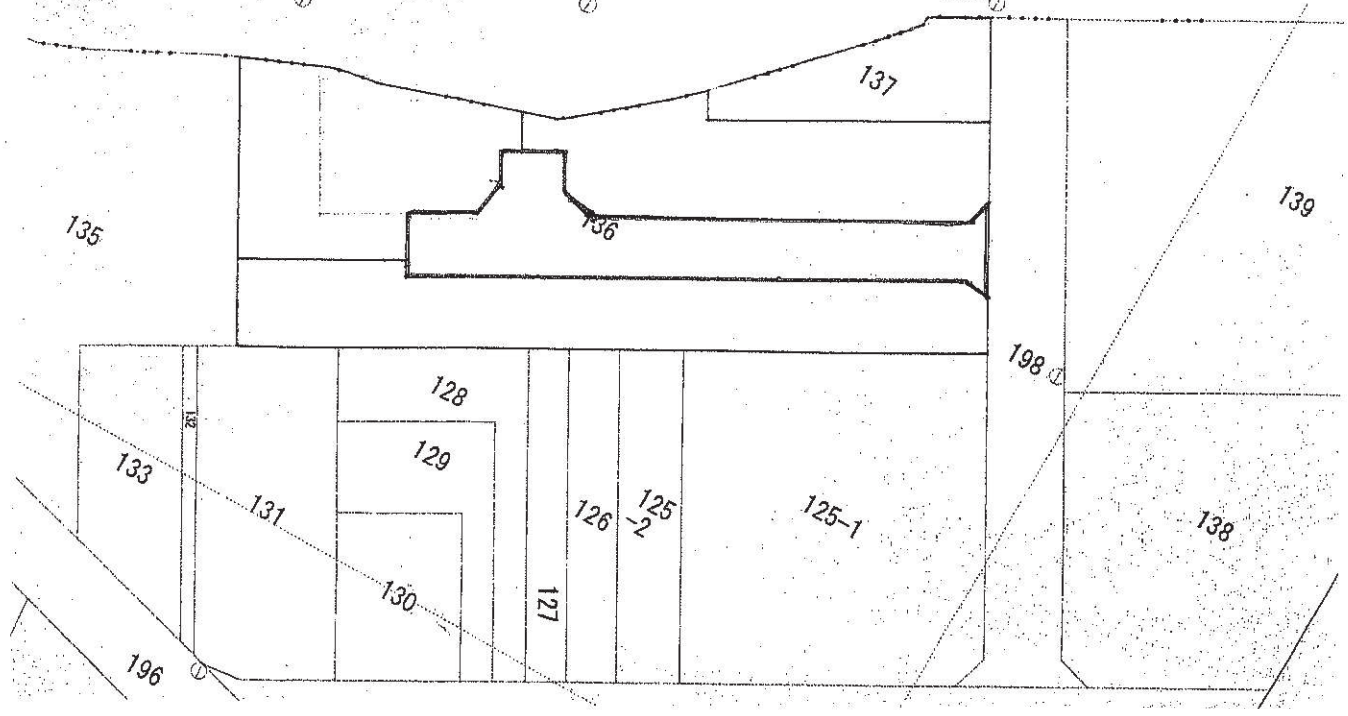
承 諾 書				
次の図面記載のとおり道路の位置の指定・指定の取消を承諾します。				
年 月 日				
(申請者) 様				
道路の幅員・幅員別の道路の延長	幅員 4.7 m 延長 44.350 m	道路の面積	240.28 m ²	
工事着手予定年月日	H23年 6月 25日	工事完了予定年月日	H23年 8月 31日	
道路管理者の住所及び氏名				
道路となる土地の地名地番	地 目	権利の種類	住 所	氏 名
伊丹市 136の 荒牧7丁目一部	雑種地	所有権		
伊丹市 136の 荒牧7丁目一部	雑種地	所有権		
特記事項				
図面作成者の住所及び氏名	住所	氏名		

凡 例	
方 位	→ 既存道路及び既指定道路 (年月日・番号記入のこと)
申請する道路の位置(朱書)	→ 今後予定する道路
標識の位置	⊕ 地 番 界
下水・側溝等	≡≡≡ 敷 地 界
	—— 市 町 村 界
	===== 既 存 建 築 物 (用途記入のこと)
	----- 予 定 建 築 物 (同上)

- [注意]
- 承諾書の「権利の種類」欄は、土地又はその土地内の建築物若しくは工作物について該当する権利（所有権、借地権等）をそれぞれ記入すること。
 - 図面にも地番号、権利の種類及び氏名を記入すること。
 - 付近見取り図、道路図及び標準断面図に記載し、方位は一致させること。
 - 図面に字限図を記載するとともに、その転写場所、転写年月日及び転写した者の住所氏名を記入し押印すること。
 - 延長は幅員別に記入すること。
 - 本用紙のみで記入されない場合は、同質、同形の用紙を使用し、該当する部分において権利を有する者及び図面作成者の印で本用紙と割印して追加すること。
 - 申請書（正・副）には本用紙（追加紙を含む）のコピーを添付し、本用紙は別に（同時）に提出すること。



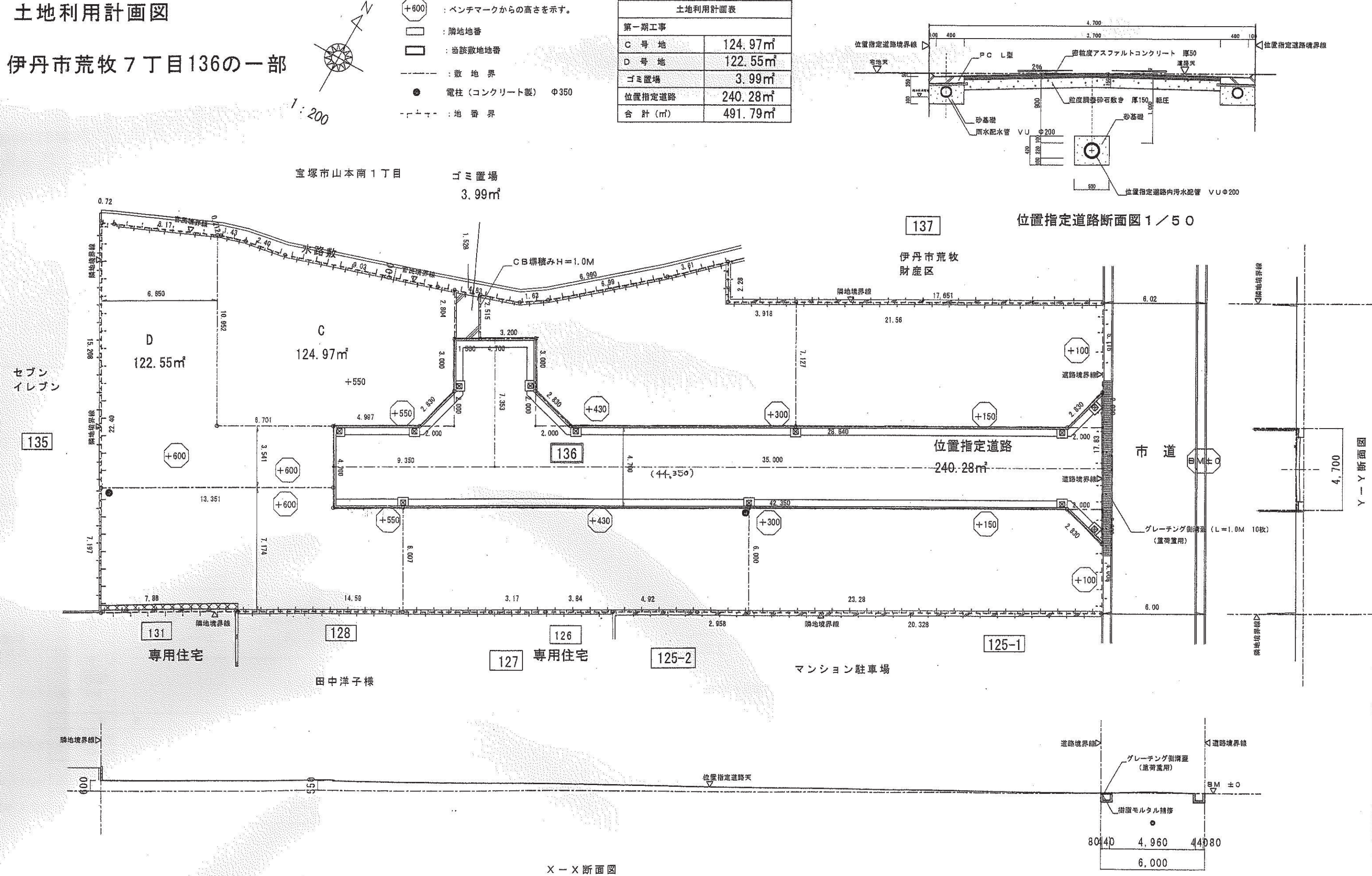
付近見取り図 1/2500



公 図 H23年9月1日 転写

土地利用計画図

伊丹市荒牧7丁目136の一部



X-X断面図

位置指定道路断面図 1/50

備考	工事名	図面名	縮尺	検印	製作年月日	図番
	伊丹市荒牧7丁目位置指定道路整備工事	土地利用計画図	1/200		2011/09/01	1